

自転車交通安全教育の時間 令和4年6,7,8月号 (第85号)

Traffic Safety News



自転車を点検・整備しましょう！

自転車による交通事故を防ぐには、自転車を安全に運転するのはもちろんのこと、**整備された安全な自転車で走行する**ことが大切です。

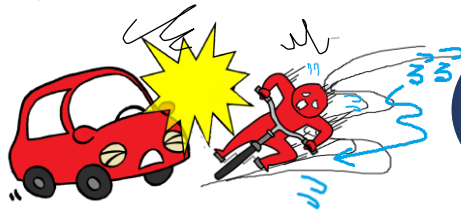
自転車は、使っているうちに各部分が消耗または劣化していくため、点検・整備をしていないと…

ブレーキシューが減っていて、
ブレーキがかからない!!

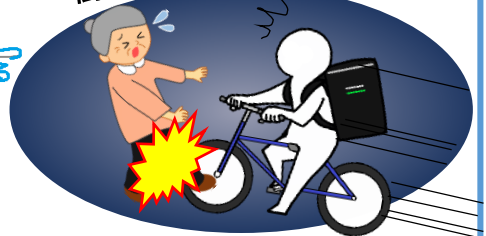
※ブレーキシュー…車輪の回転を止める部品



タイヤがすり減っていて
スリップしてしまった!!!



ライトが点灯していなくて
前方の歩行者に気づかず
衝突してしまった!!!



などの事故につながってしまいます。

走行中に自転車にトラブルが発生して大きな事故にならないよう、「**ぶたはしゃべる**」を合い言葉に、運転前には必ず点検をするようにしましょう。

ぶたはしゃべる!

ブレーキ・タイヤ・ハンドル
車体(反射板・ライト・サドル等)・ベル



- 1 **ブ**レーキは前後ともよく効くか?
- 2 **タ**イヤは空気がしっかり入っているか?
タイヤの表面はすり減っていないか?
- 3 **ハ**ンドルは曲がっていないか?
- 4 **しゃ**車体(反射材・ライト・サドル等)に
不具合はないか?
- 5 **ベル**はきちんと鳴るか?

悪い箇所があれば運転をやめ、すぐに整備をしましょう！



プロによる定期点検・整備

上で紹介した「運転前に自分で行う点検」に加え、年に1度は自転車安全整備店などで、自転車のプロによる点検・整備を受けましょう。



これまで自転車の点検・整備をしたことがないという方。

「知らない間に危険な自転車に乗っている」危険性が高いです!

すぐに自転車の点検・整備を行ってください!!

